



ここが聞きたい

一般質問



1. 横山 良雄 …… P11

- ①入札について
- ②福津市立幼稚園、小学校、中学校における空調設備の設置計画について
- ③市営納骨堂の建設について

2. 江上 隆行 …… P11

- ①住民と行政、自治会と行政、住民と自治会の関係について、本市の考えを問う
- ②地域商社について問う

3. 榎本 博 …… P12

- ①学校の空調設備の導入について
- ②郷づくりについて

4. 永山 麗子 …… P12

- ①ふるさと納税増額の工夫と返礼品について
- ②ブロック塀等の安全性確保の推進について
- ③不育症の周知や患者支援の推進について

5. 永島 誠也 …… P13

- ①公共施設のトイレにおける本市の考え方について
- ②ため池防災の考え方について
- ③ゴミ行政の考え方について
- ④熱中症対策について
- ⑤幼稚園・保育所の来年10月予定の無償化実施について

6. 中村 清隆 …… P13

- ①本市の暑さ対策について
- ②福津市立神興幼稚園について

7. 米山 信 …… P14

- ①市内小・中学校の教室への空調設備設置について
- ②久末ダムの用途廃止について

8. 碓野 九州男 …… P14

- ①福津市地域支えあい制度について
- ②認知症施策について

9. 蒲生 守 …… P15

- ①福間中学校建設計画について
- ②し尿処理施設建設計画について
- ③ジビエの取組みについて

10. 井上 聡 …… P15

- ①ユニバーサルデザインのまちづくり推進を
- ②市内美化について
- ③ブロック塀、擁壁等の安全性について
- ④公共施設の利用申し込みの改善と施設利用状況について

11. 永島 直行 …… P16

- ①海岸清掃と水上バイク規制について
- ②牟田池改修工事について
- ③菜がら火について

12. 戸田 進一 …… P16

- ①農業用ため池の保全・改修について
- ②切れ目のない子育て支援について
- ③水道事業について
- ④市と自治会のありかたについて

13. 豆田 優子 …… P17

- ①新しい公害「香害」による健康被害の理解と対策について
- ②「生きる力」を育む教育について

14. 大久保 三喜男 …… P17

- ①夕陽館無料送迎バス廃止に伴う利用者の負担軽減を
- ②産廃事業所・関連施設への安全対策に係る市の対応は

一般質問の詳細は、福津市議会ホームページをご覧ください。
質問者ごとに一般質問を録画配信しています。公開は、各定例会後の4年間です。
(検索方法は19ページに掲載)

福津市古墳キャラクター
ふんちゃん





横山 良雄

議会案件に市長は関わっていたのか

今回を教訓に市長までの
決裁を考える

問 福間小学校の改築工事で、当初契約からの工期や金額に変更が生じた。入札の考え方と改善点は。

答 予定価格が3億円を超える大型工事は、大企業と地域の中小企業からなる特定建設工事共同企業体JVに発注している。また、公募型制限付き一般競争入札による契約事務を実施している。改善点としては、所管部署が発注時に入念な現地調査を行い、設計書を十分に精査して作成する。発注後に変更が出ないように努め、これまで以上に庁舎内、関連部署連携の上で事業の進捗状況を確実に把握していく。



利用が少ないわかたけ広場

問 追加工事に市長の決裁がどのように関わったのか。

答 議会案件であるので、部長、教育長、副市長、市長という決裁ラインをたどるべきであり、今回の案件を教訓にする。

市営納骨堂は社会福祉協議会の管理で「わかたけ広場」に移設を

問 納骨堂と福間武道館をわかたけ広場に移動し、跡地に学童施設や市民開放型プールを設置、福間小学校のグラウンドを広げ、教育ゾーンの確定を考えられないか。

答 納骨堂の建設が先伸びの可能性もあるが、検討を重ねていく。



江上 隆行

商社解散の場合誰が責任をとるのか

社員会(構成団体)になろうかと思っ

問 一般社団法人(漁協等の関係団体で構成)という事だが、地域商社で利益が出ず赤字続きで経営不振に陥り、事業継続を断念しなければならなくなり、解散となった場合、最後の責任は誰がとるのか。

答 社員会になろうかと思う。

自治会長への説明会等の開催を

問 提言したいことがある。それは、いろいろな心配事や悩みを抱える自治会長の負担軽減、支援強化の一環として、自治会長に出席していただき、説明会・意見交換会を開催する。



「地域商社」を推進する内閣府

答 会の趣旨は、市が自治会へゴミの分別収集や広報紙配布等の協力をお願いしている以上、市の諸事業の趣旨や市が抱える地域課題等について、きちんと説明を行うと共に、市長が自治会長と本音の意見交換を行った上で、自治会長へ協力をお願いをすれば、住民と行政、自治会と行政の関係を包含した、行政サービスの更なる向上を図ることができると考える。私のこの提言に対して、市長の見解を求める。

問 自治会長の負担の増大感がある中、相互理解の場を新たに設定する事には賛成であり、新年度に向け、説明会・意見交換の場を行政からの働きかけで実現したい。



榎本 博

郷づくり基本構想の 進捗状況は

来年度から導入に向けて
協議を進めている

問 計画にあたってアドバイザー等が入って策定されたのか。また、パブリックコメントの中で新しい住民にもアンケートをして欲しいとあげられていた。市の考えは。

答 策定にあたっては郷づくり8地域から代表者1名の方と地域担当職員1名と支援課・地域振興部長で策定をおこなった。また幅広く住民の意見集約をするよう協議会でも説明をおこなった。

問 郷づくりの認知を高めるためにイベントをするところがあるがどのような内容なのか。



完成した神興東の郷づくりの拠点

答 郷づくりの活動を市民に知ってもらえるような実践交流会的なものを考えている。

問 自治会では郷づくり行事が多すぎていけないとアンケート結果も出ている。イベント等は担当課で行うか、郷づくりの業務負担を減らすなど考えるべきでは。

答 負担を軽くしなければならぬところは認識している。一つの反省として担当職員を各地域に配置しているが地域への貢献度・信頼度というものが足りなかったと思っている。今後、研修などをおこない地域のほうで企画・運営面で戦力になるよう努めていきたい。



永山 麗子

ふるさと納税増額の 工夫と返礼品

大リニューアルし、
ネット拡散していく

問 制度が始まって10年。この寄附は、財源として各自治体が地域活性化事業等に取組めるもの。28年度の納税額は、福津2千万円、宗像6億9千万円、古賀1億2千万円、新宮5億4千万円、宮若6千万円と大差がある。本市の考えは。

答 取組方針が違った。7月に大リニューアルした。ネット拡散や商品開発等、大改革をしたい。

問 地域商社の関わりは。

答 返礼品出し手の取りまとめ役や物の開発。システム化し、ネット等で拡散させていく。



返礼品の津屋崎人形 かさねモマ笛セット

問 返礼品に、納骨堂の永代理葬権を取入れては。

答 納骨堂は、建て替えに際し民営化を図るので困難と思う。

▼ブロック塀等の安全確保の推進

問 大阪北部の震災を受け、安全点検後の状況は。

答 福岡小、福岡中、勝浦小の3校の安全性に問題。専門家による調査、点検、診断が要請されており、委託料は補正予算に計上。

問 一般家庭等の周知徹底方法は。

答 広報紙やホームページで周知。



永島 誠也

公共施設トイレの 本市の考え方

改修工事を行っていく
必要もあると考える

問 洋式・和式であればベビーチェア

ーを設置する考えはないのか。

答 必要に応じて設備を整えたい。

▼ため池防災の本市の考え方

問 農業用水の確保のため必要な施設
の一方、決壊した場合過大な被害を及ぼすことが想定される。管理を水利組合集落の受益者だけに頼ってないか。

答 水利権者にお願しているが異常の場合、市職員で現地確認を行っている。今年度8カ所の耐震調査を行う。



ベビーチェアのあるトイレ

▼熱中症について

問 市立小中学校の空調設備の整備方針について伺う。

答 熱中症対策も含めて、学習環境の改善・エアコン設置の実現に向け早急に市の方針を固めて努力する。

▼ゴミ行政の考え方について

問 段ボールコンポストに関し環境学習の一環として考えられないか。

答 学習できるかどうかは内部のほうで研究する。



中村 清隆

小中学校に早急な エアコン設置を

空調設備の設置はスピード感が重要だと思つ

問 空調設備の設置方法は。

答 補助金が活用可能な直接施工方式と、補助金は活用できないが、設計、施工、メンテナンスを一括して行うことができ、設置期間が短くて済むリース方式がある。

問 いつまでに方針を固めるのか。自治体のやる気次第だと思つが。

答 できるだけ早い時期に方針を決定し、全員協議会で報告したい。

問 スポーツ施設である体育館全体を冷やすことは、構造上難しいが、ロビーにエアコン設置の考えは。

答 スポーツ施設である体育館全体を冷やすことは、構造上難しいが、ロビーにエアコン設置の考えは。



老朽化した築約47年の神興幼稚園

答 津屋崎体育センターは、そのまま設置可能。福岡体育センターは、吹き抜けがあり、効果の分析が必要。しかし、工事費や維持管理費がかかるので、今後市長部局と協議し、方向性を見出したい。

▼神興幼稚園の役割と将来像は

問 老朽化した園舎の建てかえは。

答 園舎を建てかえるかは、平成31年度までに幼稚園の今後の方針を定め、その状況を見て判断する。

問 一時預かりの導入の考えは。

答 ソフト事業のサービス拡大なので、内部で検討したい。



米山 信

小・中学校への 空調設備設置は

来年の夏までに設置 できる方策を探りたい

問 昨今の真夏の暑さは尋常ではなく、酷暑化が急激に進んでいる。

全国の自治体で教室に空調設備を設置してほしいとの住民要望が強くなってきている。本市においてもこの件で住民の署名運動が広がりつつあるが、住民の願いを真摯に受け止め、小・中学校の教室に空調設備を早急に設置すべきと考えるが見解は。

答 早急な対応が必要だと思っている。財源のことは考慮しながら、スピード感を持って対応していくことが必要だと思っている。



小中学校の教室にエアコンを

問 すべての小・中学校の教室にエアコンが設置されるまで、計画はどのように進めていく考えか。

答 まだ方針が最終的に決まっていないので決まった部分で来年度中の設置を目指したい。

問 これだけ議会で取り上げられながら、まだ意思決定されていないことが信じられない。市長が決断をすれば、部長・職員は知恵を出し汗もかく。市長の決断が一番重要である。市長の答弁は。

答 意思決定の内容にもよるが、来年の夏までに設置できる方策を探り、それに向けて出来ることを決定していきたい。



碓野 九州男

認知症高齢者探して メールの認識は

事前登録、協力者呼び かけを周知していく

問 認知症として診断された高齢者が道に迷ったり、家がどこか分からなくなり、家族が心配して警察に通報するケースがある。「認知症高齢者探してメール」の制度があるが、市民はこの制度を認識しているのか。

答 認知症に関心のある方に限られているかもしれないので事前登録、そして協力者の呼びかけについて周知していきたい。

問 認知症の家族や男性介護者は認知症対応に苦慮している。介護者の介護力をあげる施策はないのか。

答 十分でない。避難行動要支援者へ地域支え合い連絡カードを送付し、自治会長や隣組長の出前講座などを行っている。結果登録者は増加し、平成30年度は4520人。

答 家族についての支援は、当事者同士、悩みを共有したり情報交換できる「認知症カフェ」や講座、家族の集いなど検討する。

▼地域支え合い制度について

問 高齢者、障がい者及びこれに順ずる状態にある人が緊急の時や災害の時に地域で助け合うように、「地域支え合い制度」が平成24年度にスタートしている。市民の認識と登録状況は。



「認知症高齢者探してメール」のチラシ



蒲生 守

福間中学校建設計画の再考を求める

施行時期等を含め検討をおこなう

問 基本設計では総額35億円と出ているが、これのできるのか。

答 生徒数の増加予想から早急に入り、入札の不調の危険性がある。また、建設資材、技術者、労働者不足、労務費の高騰も懸念され、当然、物価上昇に合った設計を必要があり、35億円を上回る可

問 オリピックの開催に伴い、建設困難な状況が考えられるが、

答 建設業界における過剰供給により、入札の不調の危険性がある。また、建設資材、技術者、労働者不足、労務費の高騰も懸念され、当然、物価上昇に合った設計を必要があり、35億円を上回る可



建設計画予定の福間中学校

能性がある。

問 市は建設にあたって壊して建てる、壊して建てる案を採用されているが、この案では既設校舎のフ

答 現在の計画では、既設校舎のフ

問 現在の計画では、既設校舎のフ



井上 聡

ユニバーサルデザイン計画の推進を

ハード面整備とソフト面の周知啓発を進める

問 バリアフリーからユニバーサルデザインへと変わって始めて時が流れた。本市では、その理念と対応策は進んでいるのか。視覚障がい者、聴覚障がい者、心のユニバーサルデザイン、市内公衆トイレの改善など、福津市ユニバーサルデザイン計画の進捗状況は。

答 視覚障害の方には、道路に点字ブロックを敷設し、主要施設に案内。弱視の方には、市役所の窓口案内では、柱に色や絵文字、文字の大きさを工夫し、各種の申請用紙を色分け。トイレ等の案内表示も絵文字、色分け等対応している。聴覚障害の方への対応は、担当



総合運動公園なますの郷トイレ

課の色分け、窓口に耳マーク、筆談できるボードを設置。サイン改修は、指摘されたもので3カ所対応した。また、板面の修正等は、来年度、予算化できたら対応したい。心のユニバーサルデザインでは、一人ひとりが相手を思いやる気持ちを持ち、接することなどホームページや、人権啓発冊子で啓発を行っていききたい。太郎丸交差点から三辻参道口交差点までの歩道は、植栽の根が歩道を持ち上げている。管理者である県に、補修が必要な部分は、申し入れを行いたい。大規模公園のトイレの洋式化は、利用者の要望も強く、今後予算の範囲内で改修に合わせ洋式化に順次取り組んでいきたいと考えている。



永島 直行

機械による清掃と水上バイク規制を

複数回は厳しい、水上バイクは警察と連携

問 海が荒れた時は相当数の漂着ゴミがある。12月と3月、機械で清掃すれば海岸がきれいになる。また夏になると20台以上の水上バイクが走り回っている。今年も6月にウミガメの産卵が確認され8月に98匹が海に巣立っていった。ウミガメ保護条例で水上バイク乗り入れ禁止の規制は出来ないか。

答 複数回の清掃は予算等もあり、厳しい状況である。また産卵・ふ化等において支障をきたす様な行動の自粛をとというのがウミガメ保護条例で、海上の水上バイクの規制は出来ない。県迷惑条例で危険な行為は禁止されており、警察と連携を図り対応していく。



勝浦浜海岸で大きな音を立てて走り回る水上バイク

▼「菜から火」を中学生に

問 津屋崎中の校歌に「菜から火燃える夕焼けに」という歌詞がある。年配者の方は知っている人が多いと思うが、子供達は知らない。菜の花を植え種を取り、殻を燃やせば「菜から火」となる。観光の一環として校歌にある「菜から火」を中学生に見せる事は出来ないか。

答 「菜から火」については理解する。今の子供達に文化を学ばせ後世へと継承させることは大切と考える。植えていたただく方、当時とは大きく変化し焼却の問題もある。今後の研究課題とさせていただきます。



戸田 進一

分別収集業務等を市の直接運営に

その方法含めて現在内部で協議している

問 広報配布や分別収集は、市の責任でおこなう業務であり、市民は等しくそのサービスを受けることができる。しかしながら、十分でないとの認識でいいか。

答 その通り。
問 十分でないサービスをきちんと市の責任で実施すべきであり、また地域の高齢化や自治会の負担軽減も求められている。
答 よって、広報配布と分別収集は、市が直接運営する方法に切り替えたらどうか。

答 検討する時期との認識であり、直接運営の方法に切り替えを含め



マンモス校でなく、適正規模の学校を

て現在内部協議している。

問 分別収集をしないと地域コミュニティができないような枠組みで考えるのではなく、もっと自主的なものとしてコミュニティを捉え直した方がいいのではないか。

答 自治会の負担軽減をはかり、一緒に市を盛り上げて頂きたい。

▼小中学校のマンモス校化について

問 マンモス校になると様々な課題が生じるが、対応の考えは。

答 適正規模が望ましいが、場所・予算も必要なので慎重に進める。



豆田 優子

新しい公害「香害」の 周知啓発を

効果的な啓発方法を 調査研究し学ぶ

問 香害による健康被害の理解と対策について伺う。近年、芳香柔軟剤等のCMが目につくようになり、香りのおもてなしという言葉も使われるほど香りがあふれている状況にある。反面、香りのために困っている人たちがいる。香りに含まれる化学物質が、めまいや吐き気、思考力の低下を引き起こす化学物質過敏症の原因の一つになるためだ。香害は、私たちが被害者にも加害者にもなり得る。対策が必要では。

答 現在は、特段の対策はしていない。今後、情報収集に努め、効果的な啓発方法を調査研究し学ぶ。



強い香りに困っている人が・・・

生きる力を育む教育を

問 平成28年制定の「義務教育の段階における普通教育に相当する教育の機会の確保等に関する法律」の基本指針には、学校復帰のみにこだわらない不登校支援が必要とされた。本市にも学校に行けない子ども達が通う場所として「ひだまり」がある。適応指導教室とされているが、適応していない子どもが通う場所という印象を与えている。この名称は平成15年に「教育支援センター」に改められており、福津市でも名称を改め、内容の充実を図るべきだと思つが。

答 平成31年度に向けて内容も含め名称変更に向けて準備する。



大久保 三喜男

夕陽館送迎バス 廃止後、負担軽減を

交通弱者に対し負担軽減 対策提言を明記

問 夕陽館の無料送迎バスは、来年4月1日より廃止になる。現在利用している高齢者・利用者の負担は入館料（値上げ後300円）とバス往復料金を併せると、65歳〜70歳未満の人は700円、70歳以上の人は併せて500円になる。

夕陽館は、市民を初め、高齢者の健康を維持・増進し、健康寿命をより長く、健康管理をして「生きる喜び」を持つて頂く施設でもある。ミニバスなど利用者の負担の軽減と、「後期高齢者」はバス料金を無料にすべきと考えるが。

答 夕陽館利用者については、指定管理者から負担軽減策も提言いただけるような募集要領にしている。



夕陽館無料バスを廃止

今回の募集にあたり、仕様書の中に交通弱者・高齢者・障がい者等の人達に対しては、経費助成する、特に交通手段の確保に配慮した運営を行うということを明記している。指定管理者の選定基準は利用者により良い提案をした業者を選ぶ仕組みにしている。

▼産廃施設の安全管理について

問 福津市には、産廃施設が集中し、何度も火災を発生させている。どのような指導をしているのか。

答 県の保健福祉環境事務所、警察、消防署、福津市で、産業廃棄物処理場を巡回し点検指導をしている。